

開催日時：2002年6月23日（日）14：00～16：50 場所：京都会館第二ホール

## 1 参加状況

出演者：芦田委員長、寺田委員、池淵委員、嘉田委員、川上委員、遙洋子さん（ゲスト）、  
近藤三津枝さん（コーディネータ）

来場者：委員および一般来場者を含め、550名（速報値）

## 2 シンポジウムの内容

あいさつ

芦田委員長より、シンポジウム開会のあいさつが行われた。

淀川水系流域委員会からの報告

寺田委員より、流域委員会の使命、これまでの活動内容、河川整備の現状や今後のあり方について報告がなされた。

パネルディスカッション

コーディネーターと4名のパネリストで、琵琶湖・淀川水系の河川の現状や今後のあり方について議論がなされた。各パネリストの主な意見は以下の通り。

（遙洋子さん）

生態系のためにも、洪水のリスクを分担しなければならないのは理解できるが、納得はできない。リスクを背負えるのは川を身近に感じている人だけではないか。まずは住民の河川への意識を高めるために、利用しやすく親しみのもてる河川にするのが先決だと思う。

（池淵委員）

自然を制御できない以上、洪水もまた完全には防御できない。このリスクを誰がどの程度負担するのか。洪水に「したたか」に対応するためにも、これからは住民のリスク分担が問われるだろう。

（嘉田委員）

かつて生活のすぐ近くにあった「水」が、上下水道整備等の近代化によって遠くなり、洪水や渇水への危機意識が薄れ、水にまつわる文化も危機に瀕している。週に一度でも川と接することができるようなシステムを作り（例えば河川敷の農園利用）、住民が川との関わりを持つことができれば、洪水や渇水への意識も高まるだろう。

（川上委員）

戦後の河川整備によって、洪水・渇水被害は減少した。しかし、水質の悪化や生態系破壊をはじめとして自然環境は限界にまで追いつめられている。このまま人間中心の河川整備を続けると、取り返しのつかないことになってしまう。

（近藤三津枝さん）

日常生活の中で、私たちの視線が川に向かなくなってしまった。蛇口から川や海が見えるよう、川と人との関係を修復していかなければならない。

このお知らせは委員の皆様にはシンポジウムの結果を迅速にお知らせするため、庶務から発信させて頂くものです。

# 淀川水系流域シンポジウム

## アンケート結果

### 淀川水系流域シンポジウム 事前アンケート

集計結果	1
自由意見	
(3) 取り組んでいる方は、どんな取り組みをしていますか	2
(5) 今後、川でどのようなことをしたいですか？（その他の回答）	9
(6) パネリストへの質問をご記入ください	12

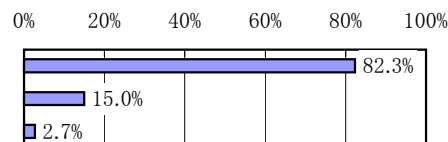
### 淀川水系流域シンポジウム 当日アンケート

集計結果	19
自由意見	
Q1 . 本日、この会に参加いただいたきっかけは	21
Q2 - 2 . 今回のシンポジウムで興味深かった点や感想などを具体的にお教えてください。	22
Q3 - 1 . 今回シンポジウムに参加して、意識や考え方が変わった点が何かありましたか	26
Q3 - 2 . 日常生活の中でこんな行動を起こしたいと思ったことがあれば、ご自由にお書きください。	27
Q4 - 1 . より多くみなさまに意見を聴く方法として、具体的なアイデアがあればお教えてください。	30
Q4 - 2 . 今後、流域委員会のイベントや一般の方に意見を聴く会があった場合、参加したいと思いますか。	32
Q5 - 2 . 以前から「淀川水系流域委員会」について、知っていましたか	33
Q5 - 3 . その他「淀川水系流域委員会」の運営に関してご意見、ご要望があればご自由にお書きください。	35

淀川水系流域シンポジウム 事前アンケート 集計結果

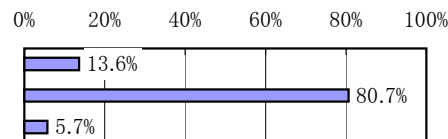
(1) 今の琵琶湖・淀川は好きですか？

項目	件数	構成比
1 はい	302	82.3%
2 いいえ	55	15.0%
n 無回答	10	2.7%
回答者数	367	100.0%



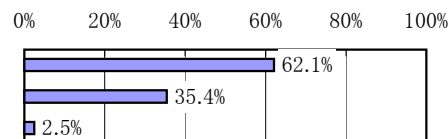
(2) 今の川の水はきれいだと思いますか？

項目	件数	構成比
1 はい	50	13.6%
2 いいえ	296	80.7%
n 無回答	21	5.7%
回答者数	367	100.0%



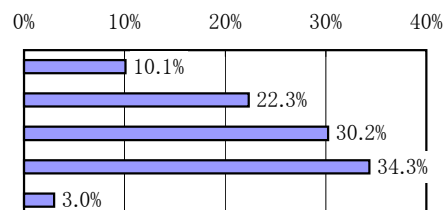
(3) 今、あなたは節水に取り組んでいますか？

項目	件数	構成比
1 はい	228	62.1%
2 いいえ	130	35.4%
n 無回答	9	2.5%
回答者数	367	100.0%



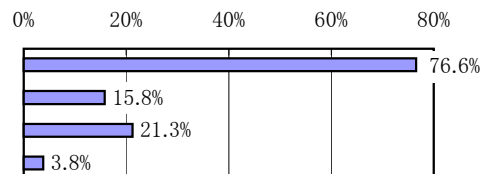
(4) どれくらいの頻度で川や湖に出かけますか？

項目	件数	構成比
1 ほぼ毎日	37	10.1%
2 週に1回以上	82	22.3%
3 月に1回以上	111	30.2%
4 月に1回未満	126	34.3%
n 無回答	11	3.0%
回答者数	367	100.0%



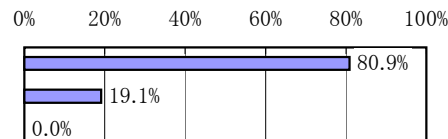
(5) 今後、川でどのようなことをしたいですか？(複数回答あり)

項目	件数	構成比
1 自然とのふれあい	281	76.6%
2 スポーツ	58	15.8%
3 その他	78	21.3%
n 無回答	14	3.8%
回答者数	367	100.0%



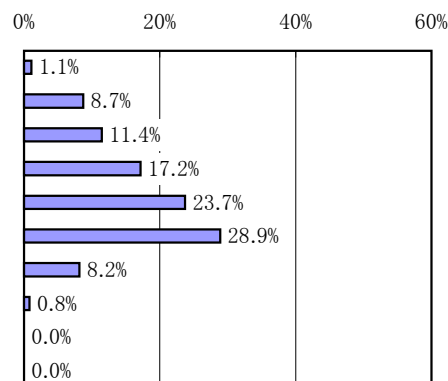
(7) - 1 性別

項目	件数	構成比
1 男性	297	80.9%
2 女性	70	19.1%
n 無回答	0	0.0%
回答者数	367	100.0%



(7) - 2 年齢

項目	件数	構成比
1 10歳代	4	1.1%
2 20歳代	32	8.7%
3 30歳代	42	11.4%
4 40歳代	63	17.2%
5 50歳代	87	23.7%
6 60歳代	106	28.9%
7 70歳代	30	8.2%
8 80歳代	3	0.8%
9 90歳代	0	0.0%
n 無回答	0	0.0%
回答者数	367	100.0%



【事前アンケート集計結果・資料編】

(3) 取り組んでいる方は、どんな取り組みをしていますか？
・お風呂の水の活用。・あらゆる所で節水に(意識して)努めている
・シャンプー済みのあとトリートメントしない。 ・フロ水を洗たくに使用。
・節水コマの使用。 ・蛇口から水がポタポタ落ちていたら止める。
・節約栓の取付・雨水の利用・米のとぎ汁を植木へ・化学洗剤を使用しない
・トイレのタンクにペットボトルを入れる ・お風呂の設定水量を少なくする
・はみがきの時・老人ですので蛇口をしっかりしめる習慣・台所仕事・もったいないという言葉をおぼれな いように生活する
1、洗濯は風呂に使った水です。 2、庭木への散水は、風呂の水を使う。 3、車の洗車は、雑巾でのふきとりをする。
1、洗面時の洗面器使用 2、歯磨用コップの使用
1. 米のとぎ汁は植物へ 2. 食器洗いには洗剤は使わない(湯で汚れはとれる) 3. トイレのフラッシュ用水を調整
1. 風呂水の散水利用。 2. 雨水の畑かん水利用
①雨水の利用、②トイレにボトルを利用、③風呂場の湯の再利用
①川の歴史と人とのかかわりを地域の人に説明(調査)などしている。 ②家庭での節水一度使った水を庭の撒水に使う。
①水道水の節水 ②風呂水の再利用
①水道の蛇口はキッチリ閉める。②洗いの水は余計に流さない。③庭木の散水は控え目に行なう。
①洗濯水は車洗い、植木へ散水 ②5月頃より風呂よりシャワーで節水している。
①トイレの水タンク内にレンガ②歯みがき中のタレ流し禁止③庭の草木への水は廃水④フロ水の洗濯向け
①ハミガキのとき最初と最後だけ蛇口を開ける。 ②風呂の残り水を掃除に使う。
①風呂の残り湯の利用(セントク) ②歯みがき時はコップに水をとってから
雨水ためて、植木・鉢植の散水に利用。
雨水等を利用した庭木への散水
雨水の利用
雨水を貯めて使っています。名張川の上流、美杉村で雑木を植樹してます
洗いものの水をへらす
洗いものをまとめて洗う、水道の水をまめにとめる。
洗う時流し放しにしない
家中で風呂の残り湯を洗濯に。水道の蛇口はこまめに止める。マイカーの洗車は極力ひかえる
意識的にこまめに止めるようにする
いつも意識の中に節水はある
今は水の出し放しに気を付けていますが、今後、雨水の利用を考えています。
植木等の散水は、最小限に努め、蛇口はこまめに開閉している。
植木に散水は雨水をためて利用 洗顔に洗面器に水をためてから洗う 風呂の水を3日に1回交換

【事前アンケート集計結果・資料編】

(3) 取り組んでいる方は、どんな取り組みをしていますか？
雨水等の貯水で、庭木等の散水実施
雨水の利用
雨水利用、廃水の再利用
お風呂のお湯の使い廻し
お風呂の残り湯を、洗たくに
お風呂ののこり湯を洗たくに使う、水を出し放しにしない。
お風呂の残り湯を洗濯に使っている
お風呂の水を再利用している
お風呂の水を洗濯に使用。お風呂の水は2回使用。トイレの水量を減らしている。洗い物のとき、水を出したままにしない。
お風呂の水を洗濯に使ったり
お風呂の水を洗濯に利用している
お風呂の湯を洗濯に利用している
お風呂やハミガキなど、少なめにしている
おもに身の周りの水を必要以上つかわないようにしている。トイレにボトルを入れるなど。
家事等で出来るだけ余分な水を使わないようにしています
渇水時には節水するが常日頃は節水しない
家庭の菜園、花壇、植木等に使用する水は雨水をドラム缶に溜めて使用している。
家庭用水の節減
京都御苑梨木神社、白雲神社などでの地下水、井戸水の水守り番として色々な取り組み方をしている。
繰り返し利用
車の洗車と庭木の水やりを、回数を減らしている。
下水道の料金が高いからいやいやしている。
こまめな止水。排水の庭水への利用
こまめに蛇口を閉める。水を飲まない。
こまめに水道をきちっと止める。
こまめに水をためる。洗濯はある程度、量がたまってからする。
米のとぎ汁は捨てずにお花にやっている
米のとぎ汁を植木および散水に利用。名水の利用
米のとぎ汁を植木に水やりする。はみがき、茶わん洗いの時、流しっぱなしにしない。
最小必要分以外は流さない。一回の水を使い回して利用する
最低限、最小限。リサイクルできるときはする。
再利用、雨水利用
散水に風呂の水を使っている
散水の節約
滋賀県で環境マネジメントシステム構築のサポートをしている(ISO14001を2社)
自動洗たく機の回数を減らす。蛇口をしめておく。歯をみがくとき、水を出しっぱなしにしない。
蛇口の開閉、タンクへ空ビン入れ
蛇口の水量を予め絞って調整している。
蛇口を大きく開けない様にしている。

【事前アンケート集計結果・資料編】

(3) 取り組んでいる方は、どんな取り組みをしていますか？
蛇口をこまめに切る
蛇口をこまめに止める
シャワーの回数、時間の短縮。
シャワーの使用をひかえている。水は流しばなしにしない。
シャワーはやめている
シャワーを使用(フロはたてない) 水をこまめにとめる。
上水道、中水道、井戸水が我が家にはあります。用途によって使い分けしています。
将来、取り組みたい事として雨水の再利用
使用量をできるだけ少なくしています。
食器洗い-食器を重ねて水を流す／二度洗い 米のとぎ汁-植木に散水
食器を食べ終わったらすぐに洗うようにしている。そうすると油汚れが取れ易いので。
水栓をこまめにしめる。など
水洗トイレのタンクにビール瓶を入れている。風呂水の洗たくへの利用
水洗便所は大便以外は水を流さない。風呂の水を洗たくに使用している
水田の畦シート張り、水稻の中干しの実施などで、農業用水の節水に取り組んでいます。
水道水の垂れ流しをしない。鉢植えの水やりに雨水利用。
水道水をたれ流ししない
水道を流しばなしにしない、ため水をして使用する
水道水をびんちょう炭を使用 お風呂を毎日たかない
水道栓、トイレの水の細かな管理
水道の蛇口から水を出し放しにせずこまめに止める。
水道の出しばなしは止めている。
水道の水(家庭内水、洗車)などは控えめにしているが、それ以外の取り組みとは！
水道の水を流しばなしにしない。
水道を出したままにしない。
水道を出しばなしにしない。
水道を使うとき、こまめに水を止める。
生活用水の節約・注力。入洗から夏場はシャワーへ。洗濯まとめ洗い。
節水型トイレの使用、夏は風呂でなくシャワー
節水型の器具を使用している。(例えば、トイレ)
節水コマ、洗濯水の利用(花壇等への散水)
節水とは…。節水すると水道事業が困るのでは…。
節水とは思っていないが、こまめに水を止めるのも(洗顔時)節水に入ることかもー。
洗顔、歯磨き中の垂れ流しはしない
洗顔の時、必要なだけ洗面器に水をためる。台所では一応洗おけにためておいた水で食器をぬらし、洗剤で洗い、再度水ですすぐ(洗桶の中で)。洗水はなし。
洗顔やシャワーの時なども出し放しにしない。強く出さない。
洗剤を少量しか使わず、少量の水にて、食器や洗たくをしている。よごれはぼろ布でぬぐい、排水を極力よごさない。
洗車時節水意識をもつ。夏場に入り入浴回数を減、シャワーにしている。

## 【事前アンケート集計結果・資料編】

(3) 取り組んでいる方は、どんな取り組みをしていますか？
洗車の時に下洗いはバケツの水を使う
洗車の水はバケツで
洗車はホースを使用せず、バケツで手洗いを行っている。(たれ流しは厳禁)
洗たく、風呂
洗たく機のすすぎ水を拭き掃除に使う。 食器を洗う時の水量を勢いよく出さない
洗濯には必ず風呂の残り湯を使う
洗濯に風呂の残り湯を利用
洗濯に水を使い過ぎないよう
洗濯の終わった水や流して使った水を植木にかける。雨水をためて植物にかける。
洗濯の回数を減らす。
洗濯のためすすぎ。洗剤をひかえ目に。夏場の風呂をやめてシャワーに。
洗濯の水のリサイクル
洗濯は週2、3回まとめて、脱水後の水は拭き掃除に使用。洗面、洗髪時etc…水を流しっぱなしにしない。
洗濯は風呂の残り水
洗たくは毎日しない。水やりは山や川の水です。
洗面・手洗いの水を減らすようにしている。水洗便所の排水を他の水に代える方法を考えている
洗面時の蛇口の開閉
それぞれの川にマッチした護岸の新工法について学んでいます。
台所で使った水は庭にまく
台所と風呂水の使い方で
出しっぱなしにしない。風呂の残り湯で洗たく。洗たくは少したまってから。無洗米に切りかえる。
種々の排水を植木に散水。洗濯は過剰にならないように。
使った水は、植物へ撒水、掃除等に2度、3度使用。
使った水を再利用(散水等に)。
できるだけ節水につとめています。
できるだけ水の使用を少なくする。風呂の水を洗濯に使う、等
トイレ、洗面、洗濯などで節水
トイレタンクにペットボトル、レンガ等を入れている
トイレに音消し使用(音姫)
トイレの使用水量及びお風呂の水の再利用そして雨水を利用する。
トイレのタンクにペットボトルを入れる。風呂の残り湯で洗濯している。
トイレのタンクの給水制限
トイレ用水の減量。風呂用水の減量
特別な取り組みはしていない。常識で考えて節水に取り組んでいる。無駄な水を出さないようにしている。
取り組んでいないのはマンションで、節水の具体策が判らず教えて欲しい
流しっ放しにしない
流しっぱなしにしない様に心がけている
夏になると、外出のたびにシャワーが欲しくなる。夜のフロ水を残しておき、これを使っている。
なにもしていませんが、公衆浴場、温泉、ヘルスセンター旅館などは、勿体ない使い方をしていと思う。

【事前アンケート集計結果・資料編】

(3) 取り組んでいる方は、どんな取り組みをしていますか？
生ゴミ等を下水道に流さない等の事をしています。また、強く出さないようにも気をつけています。
日常生活の中で無駄な水の使い方をしない様心がけることが節水につながっていると思う。
日常の生活水を不必要な使い方をしない。散水はホースを出来るだけ使用しない。打ち水程度
入浴時、浴槽に貯めず、なるべくシャワー洗いとする。植木の水やりは直接ホースではなく、バケツ等の容器からやる
入浴時の湯量調節。せんとく回数をへらす。等
入浴はなるべくまとめて
庭、畑の散水は風呂の残水を利用 洗願の際に水を流しばなしにしない
庭の散水
はいとは言えないが、洗車を出来るだけ減らしている
歯磨きの際、一旦コップに水を貯める
はみがきの際、水を流さない、せんとくに風呂水を使用
歯みがきや洗顔時、水道を流しばなしにしない
早い時期からシャワーの活用 蛇口の節水バルブ
必要最小限度の水を使う。洗濯の水は掃除の水、米のとぎ汁は庭木へ。汚れた水を流さぬように、食器の油汚れなどは紙で拭いてから洗う。洗剤は殆ど使わない。
必要以上に使わないようにしているが、目立ったことはしていない。
必要な時はそれなりに使用する。水のないとき少ないときは当然節水。
必要な水以外は出さないようにしている。
必要分のみ水道水(節水)
ひどい汚れの食器は紙でふいてから洗う。お風呂の水の再利用
フロ、2日に1回
風呂の残水は、せんとくに使用
風呂の残り湯でセータク・ふきそうじ 雨水を貯めて植木の水やり
風呂の残り湯の植木への利用
風呂の残り湯の洗濯への利用
風呂の残り湯を散水や洗濯に使う。 洗剤の量をメーカー指定量の半分にして洗濯する。
風呂の残り湯を洗濯に使用している。
風呂の残り湯の活用
風呂の残り湯の洗濯水利用、米のとぎ汁の庭木の散水、雨水の散水
風呂の残り湯のせんとくへの利用
風呂の残り湯を洗濯機や植木の水やりに使用している。
風呂の残り湯を洗濯に使う。食器洗い機を使う。
風呂の残り湯を洗たくに利用
風呂の残り湯を洗濯に利用する(その程度)
風呂の残り湯を庭にやる。米のとぎ汁を庭にやる。雨水をためて庭にやる。
風呂の残り湯を庭の草木の水まきに使用。 台所での水使用の際、そのつど蛇口をしめる様にしています。
風呂の水→洗濯、庭へのまき水(夏)
風呂の水で洗たく
風呂の水の再利用